Chigasaki Saposen News Letter

さぽせんニューズレター

2007年夏号 Vol.17 http://business2.plala.or.jp/support/



◆ さぽせんフェスタ2007・・・・・・・・・・・・・ P.2,11

◆ 特集 市民活動団体インタビュー(福祉分野)・・・・ P.3,4,5,8,9,10

◆ 茅ヶ崎·市民活動団体マップ(福祉分野) ····· P.6,7

◆ サポセンからのお知らせ・・・・・・・・・・・・・・ P.12

さぽせんフェスタを終えて 実行委員長 高橋美和 (文教大学グローバルサークル teamOne 代表)



フェスタ当日は多くの方に参加していただき、茅ヶ崎の市民活動を楽しんで体験し、知っていただけて大変うれしく思います。実行委員会の中では毎週のミーティングやフェスタ当日にいたるまで、上手くまとめられず、委員長として葛藤の連続でした。運営する側にいると、参加する側の立場で考えられなくなっている自分が居て、そんな時、実行委員の方に何度も助けてもらいました。フェスタの成功の裏では、実行委員の皆さんの市民活動やサポートセンターに対する様々な思いと努力があったわけですが、何より経験が浅く、市民活動に対して知識がほとんど無い私を皆さんが最後までフォローして下さったことが参加者の方の笑顔と結果に繋がったと思います。このフェスタでの貴重な経験は私の宝物です。フェスタに関わった全ての皆さん、本当にありがとうございました。

さぽせんフェスタ2007(1)

茅ヶ崎市制施行60周年・茅ヶ崎市民活動サポートセンター開館5周年記念事業

5月27日(日)好天の中、サポートセンター開館5周年記念事業として、全館とジャスコ エントランスホールで「さぽせん フェスタ2007」が開催されました。服部市長や多数の来賓のご挨拶をいただいた後、松林中学校合唱部の歌声からイベ ントがスタート。

今回は「きて 見て しって 手伝って」をテーマに、市民活動になじみがない方の参加や、団体同士の交流を深めるこ とを目的に、日ごろの活動を紹介する体験・相談コーナー、パネル展示が並び、また、子どもからおとなまで楽しめるフリ ーマーケットや模擬店、パフォーマンスなどが揃いました。

会場には市内で活動する団体が館内やテントにぎっしり、550名もの来場者で終日人波の途切れることがありませんで した。



さわやかな松林中学合唱部の歌声



げんきいっぱいの「おばんばやし」



花壇の手入れをしてくださって いる「みずきの会」に感謝状



広い駐車場もこの日はテントでいっぱい

ポスター・ちらし・デザイン 実行委員の長崎洋美さん (茅ヶ崎演劇鑑賞会)

100 ISBN 45/8-1-123-9-南古 エントランスホール

フェスタ参加団体一覧(1)

- ・ (特非)環境勘察グループあおい。くじら()
- (特非)湘南演劇鑑賞協議会 茅ヶ崎演劇鑑賞会
- ・ 茅ヶ崎市国際交流協会()
- · (特非) NPO パパラギ"海と自然の教室"()
- (社福) 翔の会 STUDIO UZU
- コープかながわ茅ヶ崎市寒川町 コープ委員会()
- ・ フレンドギタークラブ()
- 「生きのこれ川」の応援団
- ・ ちがさき地域通貨 Cーリングクラブ
- ・ まち景まち観フォーラム・茅ヶ崎()
- グルーポ プラジャ
- ・ にこにこくらぶ
- · 《特非》e-Drive

- ポレポレちがさき
- (特非)茅ヶ崎精神保健ボランティア グループ凡樹瑠()
- 和楽会「昇」グループ 湘南潮音太鼓
- ・ 茅ヶ崎 郷土会()
- ・ シュナイター人形劇「トムポ」()
- (社福)翔の会 ブルーベリー
- 「山田耕筰」と「赤とんぼ」を愛する会
- ・ ファイバーリサイクルネットワーク 茅ヶ崎地区連絡会()
- (特非)車椅子レクダンス普及会 "矢車草の会"茅ヶ崎支部
- * 茅ヶ崎民話の会
- ・ 湘南シニアクラブ
- おばんばやし
- · (特非)湘南スタイル()

掲載は申込み順

- (特非)かでる湘南
- イーハトーブプロジェクト() 茅ヶ崎・浜景観づくり推進会議(はまけい)
- * 茅ヶ崎良い映画を観る会()
- (特非)地球の木 湘南ブランチ
- ・ 手話サークル茅の会
- ビック・イシュー
- エコ・シティ茅ヶ崎 マイバッグ推進会議()
- ・ (特非)ワーカーズ・コレクティブー心
- ほのぼのビーチ茅ヶ崎
- ・ みずきの会
- 文教大学グローバルサークル teamOne
- ハーモニカ愛好会

(特非)は特定非営利活動法人

印はお楽しみ抽選会の景品をご提供いただいた 団体です。

茅ヶ崎・市民活動マップおよび団体インタビューについて

今年度のニューズレターは、市民活動団体の皆さまと情報の共有を図るため、当編集メンバーが各団体にお伺いして、活動内容を取材し、各号で「市民活動団体インタビュー」特集として掲載することになりました。

このたび、「ちがさき市民活動ガイドブック2006」に掲載されている団体に、「活動内容の取材に関するご協力」をお願いし、6月末日までに54団体の申込みをいただきました。

同ガイドブック掲載214団体のうち、福祉分野が72団体と全体の1/3を占めており、茅ヶ崎の市民活動の大きな特徴ともなっています。そこで、今回はご返答いただいた団体の中から福祉分野に絞り、20団体に集中取材をさせていただきました。急な依頼にもかかわらず、お話をお聞かせいただいた団体の方々には、この場をお借りして、お礼申し上げます。

また、見開きの6・7ページの地図には、活動拠点などを図示しました。

今後、ニューズレター2007年秋号(18号)にはまちづくり・環境分野の団体、2008年春号(19号)には学術・文化など残りの分野を同様な形で取材掲載の予定です。

なお、これらの団体の詳細はNP サポートちがさき発行の「ちがさき市民活動団体ガイドブック2006」や、サポートセンター·ホームページの市民活動団体 WEB 版からもご覧いただけます。

この取材を通して広く市民の方々に、市民活動を身近な存在として感じていただき、 気軽にご参加いただければ幸いです。また、団体相互の交流や連携が深まることを期待 しています。

2007年7月

《特非》ワーカーズ·コレクティブー心

● 活動内容は・・・・ 「ワーカーズ・コレクティブ」と

は、働きたい人が集まって、お金・時間・労力を使って、仕事を作り出す協同組合方式の団体で、全国的に連合会を組織し、神奈川県では200ヶ所位ある。「ワーカー



ズ·コレクティブー心」は介護保険事業のほかに、 利用者が自分らしく生活するために必要な、家事全 般、介護、産前産後のお手伝いをしている。

- 活動の楽しさ・よろこびは ・・・・利用者が「本当に親身になってやってくれるね」と喜んでワーカーに言ってくれるのでうれしい。また、ときにはワーカー同士で意見を闘わせることがあっても、みんなが投げ出さないで自然と前向きな方向で収束するのがありがたい。
- 苦労していることは・・・・メンバーが足りないので、利用者の依頼になかなか応えられないこと。
- 他の団体との連携は・・・・他の市内のNPOとも 連携して、広く市民に私たちの活動を知ってもらう ことが、今後の活動のためにもとても重要と思う。 電話 0467-58-7086 FAX 0467-58-7046

《特非》茅ヶ崎精神保健ボランティアグループ 凡樹瑠(ぼんじゅーる)

● 活動内容は・・・・精神障害者が仕事を通して一般

就労への力をつけたり、 自分の適性などを知っ てもらうための福祉的 体験就労の場として、茅 ケ崎地区コミュニティ センター2階で、スタッ フは全国でも珍しい全



く無償のボランティアで喫茶店「凡樹瑠」を運営している。

- 活動の楽しさ・よろこびは・・・・ 始めは緊張して表情も硬く、小さな声で接客していた就労者が、少しずつ表情も豊かに、生き生きとなってゆくのを見るのがうれしい。また、お客様から「雰囲気の良い店だね」、「このコーヒー美味しいね」と言葉を掛けられた障害者が喜ぶのを見るのはうれしいことである。今後これらの人が生かされるチャンス・場をどのように提供するのかが課題である。
- **要望事項は**・・・・精神障害は判り難いため、まだ 誤解や偏見が残っている。 喫茶で働く就労者と自然 に接していただければ、良き理解者になっていただ けると思う。

電話·FAX 0467-82-9295

茅ヶ崎手をつなぐ育成会

● 活動内容は……今年設立 50 周年を迎える、障害

児者の親と協力者の 団体。育成会全体で の活動と並行して学 校・施設・青年の3 部会で活動している。 「ふれあいバス旅 行」「市障害者運動



会」「県スポーツ大会」「新年会」「研修会」(全日本 手をつなぐ育成会、県育成会、自立支援法シンポジウム等)等の活動を通して障害児・者の地域福祉の 推進に取り組んでいる。

- 活動の楽しさ・よろこびは … 障害児者を持つ親同 士が、活動を通じて、家族の問題点も判り合え、同じ 目線で話し合え、励ましあえる仲間となれること。
- 課題・要望事項は ・・・・活動団体として地域で本人らしくあたり前に暮らしていくことが出来るように活動していくために地域の関係者の支援をお願いしたい。 電話・FAX 0467-85-9772

《特非》かでる湘南 イーハトーププロジェクト

● 活動内容は

福祉施設に入所されている方々が、土・植物に接して生きがいや幸せを感じる「園芸レクリェション」を実施している。



「園芸レクリェーション」を行える園芸福祉ボラ ンティアを育てている。

活動拠点の「イーハトーブガーデン」を整備して いる。

- 活動の楽しさ・よろこびは・・・・ 参加される会員相互がイーハトーブガーデンでの整備作業など通して、本音で付き合える仲間になり、楽しい時を過ごすことができてうれしい。また、そのうれしさ、楽しさは、参加された入所者の方々と分かち合うことで、より一層増していくとともに、入所の方がボランティアと一緒に土いじりや花苗の植え付けなどを楽しむことで、日常の生活も以前よりずっと積極的になられたと職員の方々から評価されていることがうれしい。
- 課題は・・・・ 発足から2年間、市のげんき基金や他団体からの助成資金により、イーハトーブガーデンの基礎造りや主な資材を揃えることができた。今後は、活動の充実を図るとともに、地域での生きがいづくりの交流を広げるために、他団体や行政と協働して活動できる内容を模索していきたい。

電話·FAX 0467-59-4107

《特非》茅ヶ崎手をつなぐ育成会ウイズ

● 活動内容は・・・・ ウイズと契約されている知的障

害児・者がいろいろ な所へ出かけて積極 的に社会参加できる よう、事務局がその 移動支援事業を企画 し、参加者を募り、 実施している。



● 活動の楽しさ喜びは・・・・ 自分の家の中でしか食事できなかった児・者が初めて外で他人と一緒に食事できるようになった時の本人の歓ぶ様子を見たり、またばらばらだった児・者間に仲間意識が出てきたこと、バス・電車に乗った時等には、乗り合わせた周囲の方々が気をつけて助けていただけるようになったことなどを目の当たりに見て、うれしさがこみあげてくる。

● 要望事項は・・・・

移動支援事業に携わるヘルパーの養成講座を開催 して、従事できる人数を増やして欲しい。特に男性 ヘルパーの養成。

できるだけ少ない費用で移動支援事業が出来るよう福祉バスの復活。

利用者が増えるよう、関係者に PR をお願いしたい。 **電話・FAX 0467-85-9772**

茅ヶ崎録音奉仕会

● 活動内容は・・・・ 市の広報誌「広報ちがさき」、市

議会だより、社協ちがさき・臨時に行政 発行の印刷物に行びを 活字から音声に録音 し、市内の視覚障害 にお届けする。また、



プライベートな対応も行い、希望に応じて C D 製作や対面朗読を行っている。

- 活動の楽しさや・よろこびは・・・・ 昨年 13 名の新規利用申し込みがあった。このように利用者が増えることはうれしい。ただ、市内にはこの録音奉仕会の存在を知らない方も多いので利用を増やして行きたい。利用者に喜んでもらえる事にやりがいを感じる。
- **苦労している点は・・・・** いかにこのようなサービスがあるかを知ってもらうことが必要。ボランティア大学の継続受講者が少ないせいか、最近入ってくる会員が少なく、高齢化が心配。若い人たちや団塊の人に期待している。

電話 0467-85-9650 FAX 0467-85-9651 (茅ヶ崎市社会福祉協議会)

ポランティア香川

● 活動内容は・・・・ 香川地区の要介護者を対象に 20

名の利用者と30名のボランティアで運営。月1回のミニディサービス、また、月2回のサロンを開催している。拠点を



持っている利点を生かし、専門学校生からの実習生の受け入れや、近隣小中学校の生徒の体験学習も行っています。

- 活動の楽しさや・よろこびは・・・・ 様々な行事を 行うときに利用者の方々の笑顔と"ありがとう"の 一言が私たちボランティアにとって何よりの良薬で す。一日の疲れをすべて忘れさせてくれます。そし て活動拠点が、利用者にとって地域の楽しい居場所 ないしは社交場として定着し、お茶飲み話に花を咲 かせている姿を見るのが本当にうれしい。
- 苦労している点は・・・・ボランティアをする方の 高齢化が進み後継者が育っていかない。ちょっとし た手伝い、例えば車での送り迎えだけでも引き受け てくれるとうれしい。

電話·FAX 0467-51-9666

湘北とものわ

● 月例会見学記

月に一度のミニデーサービスの日、香川公民館和

室には、会員と足の 不自由な方や近所の おばあちゃんなど、 会員が三々五々集ま ってきてわいわいが やがや楽しそう。



午前中のメニューは全員で野菜や花の絵を描くこと。昼となり、この日の最大のお楽しみは公民館仲間の男性陣が料理を作り(サークル名「楽しい男の腕まくり」) この会に提供いただくことになっている。出来上がった料理をみなおいしそうにあっと言う間に平らげた。作った男性陣もうれしそう。

代表の大友さんのお話では、無理をせず、近所付き合いの続きとして、地域の人たちが支えあうのが長続きの秘訣とか。香川公民館でボランティア仲間が情報を交換するので、口コミで入会する人もあり、ちょうど良い人数で運営ができている。だから車の送迎をする人が欲しいことが悩み以外、今後の課題なども考えたことはありませんとうらやましい。

電話·FAX 0467-52-5971

茅ヶ崎・市民活動団体マップ(福祉分野)

(ちがさき市民活動ガイドブック掲載団体など)



茅ヶ崎市・寒川町地域活動栄養士 にんじんの会 茅ヶ崎手話通訳者連絡会 カウンセリンググループ若葉の会 カウンターファミリーの会 (特非)働(犬を支援する会 (特非)ゆい 湘南おやじの会 〈特非〉北陵倶楽∨ (特非)コネット湘南 活き活きこうねん仲間(神年協茅ヶ崎西部分会) ひまわり号を走らせる湘南実行委員会(湘南ひまわり号)

(湘北地区)

- (56) 湘北とものわ(香川)
- (特非)ワーカーズ・コレクティブ あのん(香川)
- 神年協茅ヶ崎・寒川ブロック連絡協議会(香川)
- 茅ヶ崎市地域作業所連絡会(甘沼)
- (60) 社会福祉法人 翔の会 STUDIO UZU(甘沼)

(西部地区)

- 社会福祉法人 翔の会 萩園ケアセンター(萩園)
- 社会福祉法人 翔の会 ブルーベリー(萩園)
- (48) なかまの家(萩園)
- (特非) ポラリス湘南(萩園 (49)
- (50) (特非)パーソナルサービスセンター トムトム(萩園)
- (51) (特非)かでる湘南 イーハトーブプロジェクト(中島)
- なぎさ会(柳島)
- 社会福祉法人 翔の会 カレッタカレッタ(浜見平)
- (54) なかまの家(南湖)
- 内閣府認証 新風・たすけあひ機構(茅ヶ崎)(南湖)

(51)

① (社会福祉協議会内)

茅ヶ崎ボランティア連絡会 茅ヶ崎手話サークル松の会 筆記通訳サークル「虹」 茅ヶ崎市点訳赤十字奉仕団 茅ヶ崎録音奉仕会 録音ボランティア「なかま」 茅ヶ崎誘導グループ 草笛 手話サークル茅の会 にこにこクラブ 介護ボランティア ポテトの会 仲間づくりかよう会 ボランティア香川 小さな手

手話サークル小和田会



特定非営利活動促進法に基づいた17の 活動分野から、保健・医療・福祉を対象に しています。

団体の主な活動場所を表示しました。

(特非)は特定非営利活動法人の略称。

《東部地区》

- 翔の会 後援会(芹沢)
- 空と海(芹沢)
- (33) 湘南鬼瓦(甘沼)
- グリーングラス(堤)
- 34 35 (特非) ホームヘルプ・ライフタウン(堤)
- 松林ケアセンター 友の会(菱沼)
- 社会福祉法人 翔の会 小和田ケアセンター(菱沼)
- (特非) あいむ 湘南(松林)
- 朝日虹の会(赤松町)
- (特非) 介護の会「まつなみ」(松浪)
- (特非) 憩い(ひばりが丘)
- (42) 茅ヶ崎パールハーモニーズ(浜竹)
- (43) 楽庵(浜竹)
- 吃音サポート ジークフリーツ(浜竹)

(駅南·市内南部)

- (特非)清心共の会(幸町)
- (18) 松の実作業所(幸町)
- (19) (特非)松の実会(幸町
- 20 (特非)フューチャー(幸町)
- (21) (特非)介護福祉湘南訪問理美容ステーション(中海岸)
 - 精神障害者地域作業所 みらまーる(東海岸)
- (22) (23) (特非)わの会(東海岸)
- (24) (特非)移動サービス湘南(東海岸)
- 浜須賀あじさいの会(浜須賀)
- 茅ヶ崎市肢体不自由児者父母の会(浜須賀)
- 社会福祉法人 翔の会 いずみ(富士見町)
- サロンいこい(東海岸)

(茅ヶ崎駅周辺北部)

- 茅ヶ崎手をつなぐ育成会(矢畑)
- (特非)茅ヶ崎手をつなぐ育成会 ウィズ (矢畑)
- 湘南健康麻将クラブ(茅ヶ崎)
- 介護の社会化を進める1万人市民委員会・茅ヶ崎(茅ヶ崎)
- ドーナツの会(新栄町)
- (特非) ワーカーズ・コレクティブー心(十間坂)
- (8) 湘南あゆみの会(新栄町)
- (特非) 茅ヶ崎精神保健ボランティアグループ
- 凡樹瑠(元町)
- 社会福祉法人 翔の会・生活相談室トレイン(元町)
- 湘南心の電話(本村)
- (特非) 茅ヶ崎・寒川精神保健福祉連絡会(元町)
- 茅ヶ崎市食生活改善推進団体(新栄町)
- (特非)車椅子レクダンス普及会"矢車草の会"
- 茅ヶ崎支部(元町)
- 福祉ネット湘南村(茅ヶ崎)
- 茅ヶ崎地区自閉症児・者親の会
 - (茅ヶ崎・寒川やまびこ)(矢畑)

6

なかまの家

● **活動内容は・・・・** 主として中途障害の人たちが集 い、健康のこと、機能維持のことを考えながら、み

んなで一緒に手芸作 品づくりを楽しむ。 また年2回、市役所 2階ロビーで、作品 の展示会を実施。



● 活動の楽しさ・よろ

こびは・・・・ みんなが和気あいあいと電話の声も 聞き取れないほど賑やかに世間話などをしながら、 それぞれ思い思いの作品作りに挑戦している真摯な 取り組みに心が打たれる。職員やボランティアの人 たちのアドバイスも得て素晴らしい作品を作り上げ、 各自が達成感に溢れた喜びをみんなで分かち合える 素晴らしい雰囲気があるのは素晴らしい。

● **要望事項は・・・** 障害者の送迎、食事作り、作品作りの手伝いなどにボランティアで協力していただきたい。特に団塊世代の人々のパワーを期待している。

電話·FAX 0467-86-0553

《特非》介護福祉湘南訪問理美容ステーション

● **活動内容は…** グループでは 12 名で月 100 名程

度の訪問理美容を行い、 病院や看護施設などか らの依頼や相談にのっ ている。また、ご自身 では現場で積極的に若 い人を指導をしている。



● 活動の楽しさや・よろ

こびは・・・・ ある寝たきりになったおじいさんは 床屋さんが好きだったらしく、ご自宅で眉毛を切って差し上げたら普段めったにしゃべらないおじいさんが、家族に「眉毛を切ってもらった」と話しかけたので、みなさん大変感激してくれました。利用者の要望に沿った技術を提供すれば利用者が応えてくれることを実感している。

● これからの希望は・・・・ この新しい介護理美容の 視点に立ち、ヘルパー資格や経験を生かして、家族 や、介護関係者の理美容の相談にのっていきたい。

電話·FAX 0467-83-4452

(特非)車椅子レクダンス普及会 "矢車草の会" 茅ヶ崎支部

● 活動内容は・・・ 会員は車椅子ダンスの踊り方を毎

月1回練習し、高齢者施設障害者施設 などを定期的に訪問して、入所者の方、デイケアの方々と ダンスをして、共に 楽しさ喜びを分か ち合っている。

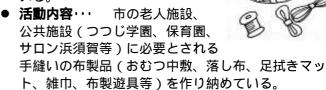


- 活動の楽しさ・よろこびは・・・ 初めのうちは椅子 に座って眠っているようで全く応答をされなかった 方が、こちらから何回か話しかけるうちに、目を開き微笑まれるようになった時は本当に嬉しい。お話したり笑ったりしながら楽しくダンスできるようになると、「レクダンスを続けてきて良かった」と喜びがこみ上げ、パワーを頂いて帰宅の途につく嬉しさは何物にも変えがたい。
- ●課題・・・ 実働できる会員を増やしたい。また特に 昼間に活動できる男性会員を増やし、女性の入所者 から「ダンスは男性とするものよ」と要望されても 対応できるようにしたい。また子どもたちにも車椅 子の方々とのダンスを体験することで心のふれあい を大切にする気持ちを育むことが出来るよう、関係 者の協力を得たい。

電話·FAX 0467-52-5835

浜須賀あじさいの会

● **設立**・・・ 1976 年から約 30 年間、浜須賀の地に続いているボランティアグループ。 地味だが無理をせず、長く続けることに意義があると信じ活動している。



◆ 会からの一言・・・ あなたのちょっとした時間を生かして下さいませんか?楽しくおしゃべりしながら、一針一針、心をこめて介護の手助けになるもの、体の不自由な方・幼児が安心して使えるものを一緒に作りましょう。

電話·FAX 0467-83-1669

吃音サポート「ジークフリーツ」

● 月例会見学記・・・・ 来ている。この例 会ではだれでも歌 える曲を合唱しな がら、自らの体や 心の状態に気づい たり、自由に表現 する快さを味わい、





少しずつ吃音の不安を取り除いていく音楽療法が取 り入れられている。しばらく歌った後に、朗読や吃 音に関する話し合いがあり、また歌を歌って2時間 が過ぎる。

初めて来た青年は、こんな簡単なことで吃音は改 善するのかと問いかける。松田さんは、歌うことと 話すことは共に声を介した自己表現とコミュニケー ションの手段。体と心を解放して声を発し、発声・ 発話への理解を深めて問題解決のヒントにして欲し いと応える。それでもまだ心配の様子。そんな人た ちを大勢見ているのだろうか。少しずつ少しずつ自 らの問題に気づかせながら、自力で直すお手伝いを する。松田さんは、吃音はご本人にも理解できない ような複雑な面がある。身近にこのような場がある ことをもっと多くの方に知ってほしいと語る。

電話 090-1859-0070 FAX 03-5497-2656

活き活きこうねん仲間(神年協茅ヶ崎西部分会)

● 活動内容は・・・・ 現在 480 名の会員が部活動及び 趣味・健康ほか 15 種類のクラブ活動 に参加して同好の 仲間と活躍してい る。部活動では環境 部が「千ノ川クリー



地域を主導し、広報部は情報誌「さわやか情報オン ライン」を発行し会員相互の連帯強化・対外PRに 努めている。

- 活動の楽しさ・よろこびは・・・・ クラブ活動に体 験的に参加することに始まり、友達ができ、交際の 輪が広がり、活き活きした生活をすることが出来る ようになった新入会員の方々から「神年協に入って よかった」「ここで私の生きがいを見つけることが出 来た」と喜んでもらえてうれしい。
- 課題は・・・・ 団塊世代の人々をどのように取り込 んで、会員を増やしてゆくかが課題で、現会員には 地域に潜在している会員候補獲得への取り組みを要 請している。

電話·FAX 0467-85-4351

《特非》働く犬を支援する会

お会いすると、真っ白な盲導犬など3頭も同行してく

れている。こう見るとと ても幸せな愛犬の居る 風景と見える。

華やかな活動の裏に は、お勤めを終えた盲導 犬・介護犬・聴導犬など がその後病気になった



り、寝たきりになったりする時、充分な看護体制が整 っていないと言う。そして「犬には年金が無いのです」 とお話される。また、目が不自由な方の援護は犬が出 来ても、その犬の日常の手入れは誰かが行なわねばな らない。だからシャンプーも行なっていますとのこと。



ボランティアを行なっている楽 しみはなんですかと聞くと、犬の ほうから癒されることも多いと 話される。そんな活動資金を得る ために皆さんは駅などで募金活 動をしているのでした。

電話 0467-52-0643

松の実作業所

精神障害者の社会復帰を目指し、 ● 活動内容は…

ボールペンやシャー プペンシルの組み立 てなどの簡単な作業 を通じ、仲間との交流 を行い、就業につなげ るのが目標です。また、 最近は里山公園の近



くの農園「芹沢・桜の郷」を借り、そこで採れた野 菜類を作業所で販売することにより、利用者の啓発 と収益を運営資金にしています。

- 活動の楽しさや・よろこびは・・・・ 作業所より就 労につく人が出るのが喜びでしょうか。また、作業 所で自然に和んで行く姿を見るのもうれしいことで す。
- これからの希望は・・・・ まず、この作業所からの 卒業生を一人でも多く社会に送り出せたらと思いま す。また「芹沢・桜の郷」でのボランティアに参加・ ご協力をお願いいたします。現在の社会環境では誰



でもいざとなれば同じような病 となる予備軍でもあります。その 意味で、精神障害者に温かい目を 向けていただきたいと思う。

電話·FAX 0467-86-8190

筆記通訳サークル「虹」

● 活動見学記…・市民会館で行なわれた講演会は、

プロジェクターを使い、熱の入った議論が続く。その横で別のスクリーンに講演会内容をOHPで明時に文書化していく要約筆記。4人1組



で同時にランダムに書き込みながら見る見るうちに 一つの文章が完成していく。

日頃の活動を聞くと、近隣の難聴学生にノートテ



イクをしたり、「聞こえないって どんなこと・・・・」を知ってもら うため、市内中学校で出前講座 などをしている。

「書いて伝えることで聞こえない、聞こえにくい方が共に笑い、意見を発表されたりする時が私たちの喜びです」と話す。

電話 0467-85-9650 FAX 0467-85-9651 (茅ヶ崎市社会福祉協議会)

にこにこクラブ

● 活動内容は・・・・ 認知症の方と、その家族、看取

った家族、ボランティアが一緒になって活動しています。認知症の方を抱える介護者同士の交流・相談・親睦などを主な内容でした"介護者の会"と



ボランティアによる認知症の方への"ミニディサービス"を行なっています。

- 活動の楽しさ、よろこびは・・・・ 認知症の方を介護している介護者の方が、身も心も一杯一杯で参加し、皆に話を聞いてもらい、いろいろな知恵をいただき、少しずつ元気になっていく様子に接したとき。
- **これから**・・・・ 昨年秋より、電話による相談を始めました。市内で認知症の方の介護でお困りの方のお力になりたいと、会員一同はりきっています。一人で頑張らずに、ぜひぜひ、「にこにこクラブ」にご相談下さい。また、介護者が少しでも楽になれるよう、お手伝い下さる方をお待ちしています。

電話 0467-52-2673 FAX 0467-52-5151

湘南心の電話

● 活動内容は・・・心に悩みを持つ人々が、他人に

話すことで気持ちが楽になるお手伝いをしている。 火·木·土は電話で悩んでいる人々の相談を受けている。月·水·金は互いに悩みを持つ友とのふれあいの場を設け、見識ある講



師を招き、色々なレクリエーションを通して、互い に癒しあうサロン日としている。

- 活動の楽しさ・よろこびは ・・・・自分たちが体験 できない悩みなどを、相談に乗ることによりいなが らにして擬似体験ができ、そのことにより会員の人 生の巾を広げ、レベルを高め、生き方にもプラスに なっている。また人の役に立ち、喜んでもらえてうれしい。
- **苦労をしている点は・・・・** 今までに電話相談を受けた件数は 5000 件を超えたが、最近は少なくなってきた。このようなサービスがあることを知って欲しい。 **電話・FAX** 0467-50-2525

《特非》フューチャー

● フューチャーさんからのメッセージ・・・・ 私たち

は、介護保険認定がされていないお元気な方々のご支援にも伺っています。

スカマってい 人暮ら も庭に

90 歳を過ぎた一人暮ら しの男性は、今年も庭に 実った梅を、ヘルパーが

サービス時間に塩漬けにしますと、水が上がるまで、 ご自分で楽しそうに容器をゆすってくださっていま した。

有料老人ホームに入ってしまうと、日常生活の関わりから縁遠くなってしまいますが、このような普段の小さな楽しみがこの方のお元気な源のようで車の運転もなさっています。私たちはこうして、地元の多くの方々と出来るだけ長く関わらせていただきたいと願っています。

電話 0467-83-8687 FAX 0467-83-8776



さぼせんフェスタ2007 (2)



人形劇はちびっ子でいっぱい(プレイルーム)



デジカメ活用講座はみな真剣なまなざし





屋内イベントも楽しいプログラムで盛り上がりました。



お楽しみ抽選会にはたくさんの方から提供品をいただき、ありがとうございました。



にぎわうジャスコ茅ヶ崎店

♣事務局より

本部に「げんき基金募金箱」を置き、フェスタ参加者や団体から28,350円をご寄付いただきました。

フェスタ参加団体一覧(2)



掲載は申込み順

- 山友会
- ・ 湘南トレッキングクラブ
- 全日本年金者組合茅ヶ崎・寒川支部
- 原水爆禁止茅ヶ崎市協議会
- ・ (特非)湘南ふくしネットワークオンブズマン
- ・ 防災について学ぶ会
- ・ (特非)湘南フードリサイクル
- 柳谷の自然に学ぶ会

- ・ 茅ヶ崎の公園を美しく守る会
- ・ 清水谷を愛する会
- ・カントレガーロ
- ・ 茅ヶ崎マスターズテニス協会
- (特非)移動サービス湘南
- 湘南おやじの会
- ・ (特非)パソコンボランティア湘南
- 松林中学校合唱部

景品提供のみ

- ・ 茅ヶ崎バトン協議会(茅ヶ崎湘南マリンバトン)()
- 湘南子どもフォーラム懇談会()
- ・ ハスキーズ・ギャラリー()
- ・ (有)ヤマガミ()

協力: イオン(株)ジャスコ茅ヶ崎店・AGC セイミケミカル(株)・茅ヶ崎ジュニアリーダーズクラブ

サポセンからのお知らせ

NPOと行政の協働に向けた意見交換会

NPOと行政が協働事業に関する相互理解を深める

場 所 市役所分 庁舎5階A·B会議室

時 間: 13:30~16:00 8月7日(火) 子育て 9月4日(火) まちづくり



ただいま体験中!

ユースボランティア茅ヶ崎 夏休みのボランティア

<対 象> 中学生・高校生・専門学校・短大・大学生など

<日 程>

ボランティア体験 7月25日(水)~8月23日(木) トーク&とーく 8月24日(金)10:00~12:00

内容 ボランティア体験の感想発表

場 所 茅ヶ崎市青少年会館

さぽせんフェスタ2007関連事業 市立病院出張講座

市民活動は元気が一番健康な人づくりをテーマに講演

日 時 : 8月22日(水)14:00~16:00

場 所 : 市役所 分庁舎6階コミュニティホール

血管の健康度と心臓病 講師 望月孝俊副院長

申し込みは市民活動サポートセンター

茅ヶ崎市立病院医事担当

.0467-52-1111 内線 1103

かながわポランタリー活動推進基金21説明会

日 時: 8月6日(月)16:00より

場 所 : 茅ヶ崎市民活動サポートセンター 問合せ : かながわ県民活動サポートセンター

基金事業課 .045-312-1121

(内 2831, 2832)

サポートセンターからのお知らせ



NPO提案型協働事業に向けた「協働相談会」(毎月)

行政との協働事業提案を考えている団体への相談窓口

相談日 : 第4金曜日 14:00~17:00 場 所 : 市民活動サポートセンターなど

要予約(無料)

シニアなんでも相談会(月2回)

地域での市民活動、ボランティアへの相談窓口 相談日 : 第1土曜、第3金曜日 13:00~15:00

場 所 市民活動サポートセンター

要予約(無料)

市民活動カフェ

昨年に引き続き年4回開催しています。

テーマ 思いをつなぎ 出会いをむすぶ 交流のわ

場 所 市民活動サポートセンター

時間 14:00~16:00

カフェ 5 7月 29日(日) 終了しました 「ボランティアに 思う 楽しさ とまどい」 ゲスト: 文教大学文教ボランティアズ代表

岡本大夢さん



若いパワーに元気をもらったカフェ5

カフェ6 9月16日(日)

テーマ 未定

ゲスト: まいまいサポート代表

永峯千尋さん

カフェ7 11月25日(日) 予定 カフェ8 1月27日(日) 予定

シニアサロン(年4回)

ふれあいの輪が広がる……

場 所: 市民活動サポートセンター

诗 間: 13:00~15:30

第1回 8月26日(日) 第3回 1月20日(日) 第2回10月28日(日) 第4回 3月23日(日)

協働推進事業の公募説明会&協働のためのNPO実践講座

日 時: 9月1日(土)13:00~16:00

場 所: 市役所 分庁舎6階コミュニティホール

第1部 協働推進事業公募説明会 第2部 協働のためのNPO実践講座

定 員: 100 名(申し込み順)

現在「ちがさき市民活動団体ガイドブック 2007 年度版」を作成中です。なお、発行は 10 月の予定です。

お問合せ先 = 電話·FAX 0467-88-7456